

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況（28年度分）

施設名	三島市社会福祉会館	所管課	福祉総務課
指定管理者名	社会福祉法人三島市社会福祉協議会	指定期間	平成26年4月1日～
利用料金制	なし		平成31年3月31日

1 施設の概要

施設所在地	三島市南本町20番30号
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none">●会館の事業に関すること 「地域福祉についての情報の収集および提供」 「地域福祉に関する相談」 「社会福祉団体の地域福祉のための活動の推進及び援助」 「社会福祉事業の振興と市民の福祉活動の育成発展」●会館の運営に関すること●施設及び設備の維持管理に関する業務 「エレベータ保守点検、空調設備保守点検 等」

2 職員の状況（28年4月現在）※主に指定管理業務に従事する職員数

嘱託職員：1人 非常勤職員：4人 合計：5人

3 収支の状況（28年度決算額）

収 入		支 出	
指定管理料	16,885,000 円	人件費	8,746,495 円
受取利息配当金収入	60 円	事業費	7,505,219 円
その他（ ）	302,008 円	事務費	162,217 円
収入合計	17,187,068 円	支出合計	16,413,931 円

4 利用の状況

	28年度（実績）	27年度（実績）	26年度（実績）
①年間利用者数（人）	25,958 人	23,545 人	22,204 人
②年間利用回数（回）	1,495 回	1,355 回	1,249 回

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	内 容
地域福祉についての情報収集・提供	通年	はつらつ発行、ホームページ開設、福祉情報誌等の掲示
地域福祉に関する相談	通年	福祉総合相談事業、日常生活自立支援事業、「フードバンクふじのくに」による食糧支援等
社会福祉団体の地域福祉のための活動の推進及び援助	通年	福祉団体・ボランティア等の活動拠点の提供
社会福祉事業の振興と市民の福祉活動の育成	通年	ボランティア活動の育成、各種福祉講座の開催、福祉機器（車椅子・福祉車両）の貸出

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

■実施期間

平成29年3月6日～15日

■実施方法・回収率等

来館者にアンケート用紙を配布及び館内にアンケート用紙及び回収箱を設置し、自由回答

回答者数 男性28人、女性49人 計77人

■アンケート結果の分析（調査結果分析）

- ・会館利用者の約3分の2が女性であり、年齢層も60代以上が80%以上を占めている。会館の利用頻度について「月に1回以上利用する」と回答した方の割合が90%以上を占めているため、定期的にかかれる団体の会議等で利用している者が多いと推測される。
- ・来館手段は約35%の人が車を利用していると回答しているが、駐車できるスペースが少なく、市営駐車場を利用することに不便を感じていると感じている割合が多い。

■その他苦情・要望等

- ・駐車場がない。少ない。（有料駐車場で困る）
- ・駐輪場がない。少ない。
- ・ネットで利用申請したい。

7 管理運営状況の評価（A：優良、B：良好、C：要努力、D：要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	老朽化した施設であり、最新設備で利用者の満足度を高めることは不可能であるため、指定管理者の工夫で、利用しやすい福祉会館となっているかどうか。	<p><評価できる事項> 会館の利用申請を、電話・FAX・メールでも受付している</p> <p><改善すべき課題> 駐車場に関する苦情が多いが、指定管理者のみで解決することはできない課題である。 施設の管理には問題は認められないが、他施設と比べ社会福祉会館の事業の認知度が低いいため、認知度を上げる取り組みを求めたい。</p>

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	B
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	アンケート調査を実施。ただし駐車場の狭さに関する苦情には対応ができない。
評価委員会の年度評価	B	おおむね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、意見、要望、苦情等への対応も着実に進んでいる。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。